

第18編

建設年表

建設年表（平成 9 年～平成 28 年）

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 9 年 (1997 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① とちぎ花センターマロニエフラワ－館新築工事竣工(栃木市) ③ 県北食肉衛生検査所新築工事竣工(大田原市) ④ 主要地方道宇都宮栃木線 4 車線化(緑町(獨協医大前)工区)完了(壬生町) ④ 栃木県下水道資源化工場 事業着手 ④ 日光田母沢御用邸記念公園一般公開開始〔一部エリア〕(日光市) ④ 鬼怒グリーンパーク上流広場オープン(さくら市) ⑥ 一般国道 293 号 大柿バイパス開通(栃木市) ⑨ 公共工事コスト削減対策に関する行動計画の策定 ⑨ 中禅寺湖有料道路、料金徴収期間満了に伴い無料解放 ⑩ 一般県道 294 号 烏山バイパス開通(那須烏山市) ⑪ 主要地方道大沢宇都宮線 鞍掛トンネル開通(日光市, 宇都宮市) ⑪ 道の駅「このみや」供用(真岡市) 	<ul style="list-style-type: none"> ④ とちぎ健康の森(健康づくりセンター、生きがいつくりセンター)オープン(宇都宮市) ④ 広域合併第 1 号「たかはら森林組合」設立 ④ 那珂川県立自然公園「長峰ビクターセンター」オープン(烏山町) ⑤ 「株式会社とちぎテレビ」設立 ⑦ 栃木県授産振興センター設立 ⑦ 那須野が原公園に「サンサンタワー」オープン(西那須野町) ⑨ 県人口 200 万人到達 ⑩ 奥日光地区駐車場「華厳の滝第一駐車場」リニューアルオープン(日光市) ⑪ 「とちぎ国際交流センター」オープン(宇都宮市) ⑪ 栃木浙江友好会館「杜鵑楼」竣工(宇都宮市) 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 秋田新幹線 盛岡～秋田間開業 ④ 消費税 3%から 5%へ引き上げ ⑤ 河川法改正 ⑩ 長野新幹線 高崎～長野間開業 ⑪ 山一証券自主廃業 ⑫ 東京湾アクアラインが開通
平成 10 年 (1998 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① 旧青木周蔵邸復元工事竣工(那須塩原市) ③ 渡良瀬川下流域下水道(思川処理区)供用開始 ③ 主要地方道水戸茂木線 鮎田バイパス開通(茂木町) ③ 主要地方道栃木佐野線 小野寺バイパス開通(佐野市, 栃木市) ③ とちぎの広域道路整備基本計画策定(H6 年度策定の一部見直し) ③ 中堂川放水路完成 ③ みかも山公園「東入ロゼーン」オープン(栃木市) ④ 都市緑化フェア準備室新設 ④ 道の駅「明治の森・黒磯」供用(那須塩原市) ④ 一般国道 121 号 御成橋開通(架替え)(鹿沼市) ⑥ 一般県道鹿沼環状線 武子・栃窪工区開通(鹿沼市) 	<ul style="list-style-type: none"> ① 長野オリンピック聖火リレー ④ 栃木県林業労働力確保支援センター設置(業務開始) ④ 北関東自動車道全線施工命令 ⑤ 新型低公害バス「しらかば」日光市道 1002 号線で運行開始 ⑥ アメリカ合衆国インディアナ州との間で「友好と協力に関する合意書」締結(アメリカ) ⑥ 在伯栃木県人会創立 40 周年記念式典、ブラジル日本移民 90 周年式典に派遣(ブラジル・サンパウロ市) ⑨ 体細胞クローン牛 2 頭誕生(酪農試験場) ⑨ 那須地域における国会等移転審議会の現地調査実施 ⑩ 奥日光地区駐車場「華厳の滝第二駐車場」リニューアルオープン ⑪ 小淵総理大臣栃木県農業視察(高根沢町) 	<ul style="list-style-type: none"> ② 長野冬季オリンピック開幕 ③ 大手銀行に公的資金投入 17 行に 1 兆 4,200 億円投入 ④ 金融ビッグバン始動 ④ 明石海峡大橋が開通 ⑤ 失業率、初の 4%突破 ⑥ 金融監督庁発足 ⑦ 小淵内閣成立 ⑧ サッカー W 杯フランス大会開幕、日本が初出場 ⑩ 長銀を一時国有化 ⑪ 24 兆円の緊急経済対策 ⑪ 失業率 4.4%へ

第 18 編 建設年表

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 10 年 (1998 年)	<ul style="list-style-type: none"> ⑧ 那須水害 ⇒余笹川の一定災採択 ⇒黒川、四ッ川の災害助成事業採択 ⇒余笹川の災関砂防、激特事業採択 ⇒県北部地域の災関急傾斜採択 ⑧ 国道 4 号氏家矢板バイパス、氏家町(現さくら市)上阿久津地区の 3.5km が暫定供用 ⑫ 栃木県公共事業再評価実施要領の策定(再評価システム) ⑫ 一般国道 121 号 三ツ岩トンネル開通(日光市) ⑫ 一般国道 400 号 大田原西那須野バイパス(美原工区)開通(大田原市) 		
平成 11 年 (1999 年)	<ul style="list-style-type: none"> ③ 箱の森池防災調節池完成 ③ 一般県道葛生船越線 古越路トンネル開通(佐野市) ③ 主要地方道大田原氏家線 松島バイパス開通(さくら市) ③ 主要地方道つくば真岡線 高田・物井工区開通(真岡市) ③ 東北道、鹿沼 IC~大谷 PA 間 6 車線供用開始 ④ 余笹川流域河川改修事務所新設 ④ 一般国道 294 号 稲沢バイパス開通(大田原市, 那須町) ④ 日光だいや川公園「オートキャンプ場」オープン〔公園開園〕(日光市) ⑤ 鬼怒グリーンパーク白沢「多目的広場、テニスコート」オープン(宇都宮市) ⑤ (都) 古峯原宮通り朝日橋が完成(鹿沼市) ⑦ 梅雨前線豪雨⇒小貝川、三蔵川の災害助成事業採択 ⑦ 栃木県中心市街地活性化推進協議会を設置(H20 に栃木県まちなか元気会議に名称変更) ⑨ (都) 益子南通りが沿道区画整理型街路事業で完成(益子町) ⑨ 道の駅「ばとう」供用(那珂川町) ⑨ 県北産業技術専門学校新築工事竣工(那須町) ⑩ 宮環鶴田陸橋が完成(宇都宮市) ⑩ 主要地方道藤原宇都宮線 落合橋開通(塩谷町) ⑪ 一般国道 293 号 矢又工区(伴睦峠高架橋)開通(那珂川町) ⑪ 主要地方道藤原宇都宮線 関堀バイパス開通(宇都宮市) ⑪ 一般国道 293 号 矢又工区開通(那珂川町) 	<ul style="list-style-type: none"> ② 真岡第 3, 第 4 工業団地造成工事竣工(真岡市) ③ 羽田工業団地造成工事竣工(佐野市) ③ 東北縦貫自動車道 6 車線化(鹿沼 IC~大谷 PA) ④ 余笹川流域災害復旧起工式 ④ 日光だいや川公園オートキャンプ場開園 ⑤ 利根川水系連合水防演習(佐野市) ⑦ アメリカ合衆国インディアナ州と姉妹提携 ⑨ 両陛下が昨年夏の豪雨災害(那須災害)被災地を視察 ⑩ ひとにやさしいまちづくり条例公布 ⑪ 県自動車税事務所佐野支所開設 ⑫ 東北縦貫自動車道 6 車線化(大谷 PA~宇都宮 IC) 	<ul style="list-style-type: none"> ① ユーロ始動 ① 地域振興券の交付開始 ④ 改正男女雇用均等法施行 ⑤ 情報公開法が成立 ⑤ 日米ガイドライン関連法案成立 ⑥ 山陽新幹線でトンネル壁落下 ⑦ NTT 分割再編 ⑧ 日本興業銀行、第一勧業銀行、富士銀行持ち株会社で 3 行統合することで合意、メガバンク誕生 ⑨ 通信傍受法が成立 ⑩ 自自公連立内閣発足 ⑩ 住友銀行とさくら銀行が合併することで合意 ⑫ 山形新幹線 山形~新庄間延伸開業

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成11年 (1999年)	<ul style="list-style-type: none"> ⑪ 一般国道294号 八木岡バイパス開通(真岡市) ⑫ 主要地方道大子黒羽線 明神トンネル開通(大田原市) ⑫ 一般県道須賀川大子線 茶の里トンネル開通(大田原市, 茨城県大子町) ⑫ 東北道、大谷PA~宇都宮IC間6車線供用開始 		
平成12年 (2000年)	<ul style="list-style-type: none"> ② 一般県道文挾上野線 文挾上野バイパス開通(高根沢町, さくら市) ② 主要地方道宇都宮栃木線 惣社今井バイパス開通(壬生町, 栃木市) ② 一般県道大橋家中線 原宿・家中工区開通(栃木市) ② 主要地方道宇都宮亀和田栃木線 金井バイパス開通(栃木市) ② 一般国道400号 関谷バイパス開通(那須塩原市) ③ 相の川防災調節池完成 ③ 主要地方道西那須野那須線 西那須野那須バイパス(松浦町・豊住町工区)開通(那須塩原市) ③ 一般国道400号 大田原西那須野バイパス(美原・幸町工区)開通(大田原市, 那須塩原市) ③ 一般県道秋山万町線 正雲寺バイパス開通(佐野市) ③ 主要地方道那須烏山御前山線 烏山大橋開通(那須烏山市) ③ 主要地方道栃木粕尾線 大久保バイパス(尻内町・大久保町工区)開通(栃木市) ③ 栃木県下水道公社が解散 ③ 株式会社日本設計と県庁舎建設工事設計業務委託契約を締結 ④ 検査指導課が技術管理課に名称変更 ④ 栃木県下水道公社と合併し、財団法人栃木県建設総合技術センターと変更 ④ 主要地方道羽生田上蒲生線 助谷バイパス(暫定2車線)開通(壬生町) ④ 3・5・1 赤羽通りを都市計画決定(市貝町) ④ 鬼怒グリーンパーク白沢「花畑、芝生広場」オープン(宇都宮市) ④ 県庁舎整備室設置 ⑤ 都市計画法の改正により、全ての都市計画区域について都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都市計画区域マスタープラン)を策定することとされた。 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 「日光の社寺」世界遺産登録記念式典(日光市) ④ 産業技術大学校県北校が開校(那須町) ④ 前日光つつじの湯交流館オープン(粟野町) ⑥ 芳賀赤十字病院新棟落成(真岡市) ⑧ 青木周蔵那須別邸重要文化財指定記念式(黒磯市) ⑧ 日光田母沢御用邸記念公園オープン(日光市) ⑨ マロニエとちぎ緑化祭2000開催 ⑩ イタリア大使館別荘記念公園オープン(日光市) ⑩ とちぎ福祉プラザオープン ⑩ シンボルロード完成(栃木市) ⑩ 21世紀林業創造の森研修施設オープン(粟野町) ⑪ 馬頭町広重美術館開館(馬頭町) ⑫ 福田昭夫知事初登庁 	<ul style="list-style-type: none"> ① 2000年問題、大きな問題なく終結 ⑤ 土砂災害防止法公布 ⑥ 雪印集団食中毒事件発覚 ⑥ 水防法改正 ⑦ 三宅島噴火、全島避難に至る ⑦ 第26回主要先進国首脳会議(九州・沖縄サミット)開催 ⑦ 新500円硬貨発行 ⑨ シドニーオリンピック開催 ⑨ 政府は公共工事の総合的コスト削減(平成20年度までに30%削減)を目指し、行動指針を決定 ⑩ 建設省「CALs/EC推進本部」設置

第 18 編 建設年表

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 12 年 (2000 年)	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ 栃木駅周辺連続立体交差事業東武日光線が高架供用開始(栃木市) ⑥ 日光田母沢御用邸記念公園修復・復元工事竣工(日光市) ⑦ 主要地方道宇都宮栃木線 4 車線化(あけぼの町・壬生工区)完了(壬生町) ⑦ 一般国道 121 号 瑞穂野バイパス(西刑部町・東刑部町工区)開通(宇都宮市) ⑦ 新 4 号国道石橋宇都宮バイパス、全区間が 4 車線化供用 ⑦ 北関東、栃木都賀 JCT`宇都宮上三川 IC 間 18.5km 供用開始 ⑦ (都)片岡西通り(矢板市)バイパスが完成 ⑦ 旧イタリア大使館夏季別荘改修工事竣工(日光市) ⑧ 日光田母沢御用邸記念公園一部暫定開園(日光市) ⑨ とちぎわんぱく公園開園(壬生町) ⑨ 第 17 回全国都市緑化とちぎフェア開幕(壬生町、宇都宮市) ⑨ とちぎ福祉プラザ新築工事竣工(宇都宮市) ⑩ 主要地方道佐野行田線 渡良瀬大橋 4 車線化完了(佐野市, 群馬県館林市) ⑩ 一般国道 123 号 茂木バイパス 1 期工区開通(茂木町) ⑩ 道の駅「東山道伊王野」供用(那須町) ⑩ 三河沢ダム定礎式(日光市) ⑪ 一般国道 119 号 宮環・ミレニアム上戸祭アンダー開通(宇都宮市) ⑪ 一般県道だいや川公園線 瀬川・野口工区開通(日光市) ⑫ 一般国道 293 号 小倉橋 4 車線化完了(栃木市、鹿沼市) 		
平成 13 年 (2001 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① 国道 4 号黒磯バイパス、黒磯市(現那須塩原市)黒磯地区の 2.0km が 4 車線供用 ③ 主要地方道藤原宇都宮線 上平橋開通(塩谷町, 宇都宮市) ③ 主要地方道宇都宮鳥山線 神長工区(神長トンネル)開通(那須鳥山市) ③ 主要地方道大田原氏家線 松島橋開通(氏家町) ③ 県土 60 分構想策定(とちぎ 21 世紀プラン策定に伴う) ③ (都)毛野西新井線と JR 両毛線との立体交差(緑橋跨線橋)が完成(足利市) 	<ul style="list-style-type: none"> ① 参議院国会等移転特別委員会が「栃木・福島地域」を現地視察 ③ とちぎ新時代創造計画三期計画策定(H8~H12) ④ みかも山公園西入口ゾーンオープン ⑤ 初の県庁舎整備計画見直し検討会議を開催 ⑦ とちぎ青少年センターオープン ⑦ 農業試験場栃木分場でいちごの病害を防ぐ世界初の生物農薬開発 ⑦ なかがわ水遊園開園(湯津上村) 	<ul style="list-style-type: none"> ① 中央省庁再編、1 不 12 省長に統合。建設省・運輸省は国土交通省、経済企画庁は内閣府に再編され、発足 ① 政府は公益法人改革の基本方針を表明 ② 実習船「えひめ丸」米国原潜と衝突し、生徒 9 名死亡 ④ 小泉内閣発足 ④ 「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」が施行 ⑨ 米国同時多発テロ事件発生

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 13 年 (2001 年)	<ul style="list-style-type: none"> ③ (都)佐野田沼線と JR 両毛線との立体交差(大橋アンダー)が完成 ③ 余笹川災害復旧事業竣工 ③ 江川放水路床上浸水対策特別緊急事業竣工 ③ 都市緑化フェア準備室廃止 ④ 公共工事コスト縮減対策に関する新行動計画の策定 ④ みかも山公園「西入口ゾーン」オープン(佐野市) ⑤ なかがわ水遊園新築工事竣工(大田原市) ⑥ 道の駅「きつれがわ」供用(さくら市) ⑦ 一般県道つくば真岡線 東沼バイパス開通(真岡市) ⑦ 日光だいや川公園「管理棟、フィールドアスレチック」オープン(日光市) ⑧ 行政代執行(一般県道鹿沼環状線 鹿沼市千渡) ⑩ 宮環駒生陸橋 2 0 0 1 が完成(宇都宮市) ⑪ 道の駅「どまんなかたぬま」供用(佐野市) ⑫ 主要地方道西那須野那須線 赤田埼玉バイパス(井口・上中野工区)開通(那須塩原市) ⑫ 主要地方道足利邑楽行田線 東武伊勢崎線跨線橋工区開通(足利市) ⑫ 一般県道下岡本上三川線 西汗バイパス開通(上三川町) 	<ul style="list-style-type: none"> ⑦ 天皇皇后両陛下が田母沢御用邸記念公園をご視察(日光市) ⑨ 内閣と県民とが直接対話するタウンミーティングイン栃木 ⑩ 知事が浙江省を訪問 ⑫ 栃木県本町合同ビル竣工 	<ul style="list-style-type: none"> ⑩ 政府が 163 の特殊法人や認可法人の整理合理化計画を公表。このうち都市基盤整備公団など 17 法人が廃止、日本道路公団など 45 法人の民営化決定
平成 14 年 (2002 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① 一般県道小山都賀線 家中バイパス開通(栃木市) ② 電子納品運用に関するガイドライン(栃木県)の作成 ② 栃木県 CAD 製図基準運用ガイドラインの作成 ② 3・4・123 大月名草線を都市計画決定(足利市) ③ 一般県道鹿沼環状線 武子工区開通(鹿沼市) ③ 一般国道 122 号 切幹拡幅開通(日光市) ③ 主要地方道真岡那須烏山線 給部バイパス開通(芳賀町, 高根沢町) ③ 日塩有料道路延伸事業(日塩龍王峡ライン)完成、供用開始 ⑧ 一般国道 123 号 清原拡幅開通(宇都宮市) ④ 栃木県大規模公共事業事前評価実施要綱の策定(事前評価システム) 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 日塩有料道路龍王バイパスが開通(藤原町) ④ 「企業庁」が「企業局」に組織改編 ④ 21 世紀の森「森林交流館」オープン(粟野町) ④ 赤沼自然情報センターオープン(日光市) ⑦ 知事が北東地域首都機能移転 5 県知事会議を代表し、国会に要望 ⑧ 初の県大規模公共事業事前評価委員会を開催 ⑩ 県民ゴルフ場がオープン 10 周年 ⑩ とちぎ花センターが創立 10 周年 ⑩ 下水道資源化工場が稼働(宇都宮市) ⑩ なかがわ水遊園入場者 50 万人達成 	<ul style="list-style-type: none"> ② ソルトレイクシティオリンピック開幕 ④ 学校教育週休 2 日制開始、ゆとり教育スタート ⑧ サッカー W 杯日韓大会開幕、アジア初開催 ⑧ 住民基本台帳ネットワーク開始 ⑨ 小泉首相北朝鮮訪問 ⑩ 国土交通省が「公共事業コスト構造改革推進委員会」を設置 ⑫ 東北新幹線 盛岡～八戸間延伸開業 ⑫ 国土交通省は、公共事業のコスト構造改革の数値目標(5 年間で 15%)を設定

第18編 建設年表

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成14年 (2002年)	<ul style="list-style-type: none"> ④ (都)大通りの宇都宮駅から桜二丁目交差点までの区間が完成(宇都宮市) ④ (都)高萩村上線と東武佐野線との立体交差(新海陸橋)が完成(佐野市) ④ 都市の再生を図るため、都市再生特別措置法が制定 ④ 道の駅「はが」供用(芳賀町) ⑦ 梅雨前線豪雨及び台風6号⇒姥川の災害関連事業採択 ⑧ 一般県道物井寺内線 物井バイパス開通(真岡市) ⑨ 華厳の滝山腹崩壊防止工事(Ⅲ期)着工 ⑨ 中禅寺湖畔ボートハウス新築工事竣工(日光市) ⑩ 黒川、四ッ川災害復旧助成事業竣工 ⑩ 一般県道多田吉水線 栃本バイパス開通(佐野市) ⑩ 栃木県下水道資源化工場 供用開始 ⑪ 一般国道121号 湯の郷トンネル開通(日光市) ⑪ (都)新栃木尻内線嘉右衛門町地区のバイパスが完成(栃木市) ⑫ 一般県道今市氏家線 風見バイパス開通(塩谷町) ⑫ 産業技術センター新築工事竣工(宇都宮市) 	<ul style="list-style-type: none"> ⑪ 東北自動車道「開通30周年記念フォーラム in とちぎ」 ⑪ 県文化功労者 岡部信夫さん(建築文化)を表彰 	
平成15年 (2003年)	<ul style="list-style-type: none"> ② 一般国道294号 八木岡バイパス開通(真岡市) ② 栃木県建設リサイクル推進計画2002の策定 ③ 小貝川災害復旧助成事業完了 ③ 那珂川河川災害復旧等関連緊急事業完了 ③ 一般県道上田壬生線 助谷バイパス開通(壬生町) ③ 主要地方道川俣温泉川治線 萱峠バイパス開通(日光市) ③ 一般国道119号 宇都宮北道路開通(宇都宮市) ③ 主要地方道栃木粕尾線 大越路トンネル開通(鹿沼市) ③ 那須塩原市道洞島青木線、那須町山梨子茗ヶ沢線 りんどう大橋開通(那須塩原市, 那須町) ③ 栃木県景観条例の制定 ③ みかも山公園「万葉ゾーン」オープン(佐野市) ③ 余笹川流域河川改修事務所廃止 ④ 主要地方道宇都宮向田線 宇都宮テクノポリス工区開通(宇都宮市) 	<ul style="list-style-type: none"> ① 「母子家庭等就業支援センター」オープン ② 県営かんがい排水事業大室ダムが落成(今市市) ④ とちぎ産業創造プラザがオープン ④ 県議会議員選挙 ⑥ 県民ゴルフ場来場者30万人突破 ⑧ 県庁本館と第2庁舎などの解体工事に着手 ⑨ 本県と浙江省との友好提携10周年を記念し式典を開催(宇都宮市) ⑩ 第4代県庁舎閉庁式 ⑩ 県庁舎本館一部移築工事に着手 ⑫ 「旧日光田母沢御用邸」が国の重要文化財に指定 	<ul style="list-style-type: none"> ② スペースシャトル「コロンビア号」空中分解で搭乗員7名死亡 ② 韓国で地下鉄放火事件発生、192名が死亡 ③ 米英によるイラク侵攻作戦開始 ③ 高松自動車道が全線開通 ④ 郵政事業庁が日本郵政公社に ④ 六本木ヒルズがグランドオープン ⑧ 沖縄に戦後初の鉄道沖縄都市モノレール(ゆいレール)が開業 ⑪ 足利銀行経営破たん ⑫ 地上デジタルテレビジョン放送が東京、大阪、名古屋で放送開始

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成15年 (2003年)	<ul style="list-style-type: none"> ④ 主要地方道栃木藤岡線 富田バイパス開通(栃木市) ④ 栃木駅周辺連続立体交差事業 JR 両毛線が高架供用開始(栃木市) ④ 日光だいや川公園「ニュースポーツエリア、自然体験エリア」オープン(日光市) ⑥ 栃木県入札適正化委員会設置 ⑦ 一般県道鹿沼環状線 前原跨線橋開通(鹿沼市) ⑦ (都)宇都宮街道の拡幅と無電柱化が完了(那須烏山市) ⑧ 主要地方道烏山矢板線 中バイパス開通(矢板市) ⑩ 一般県道日光今市線 瀬尾バイパス開通(日光市) ⑩ 日光田母沢御用邸記念公園全面開園(日光市) ⑪ 主要地方道栃木粕尾線 大久保バイパス(大久保町工区)開通(栃木市) ⑫ 三河沢ダム竣工(日光市) ⑫ 主要地方道足利邑楽行田線 久保田町跨道橋工区開通(足利市) ⑫ 新4号国道古河小山バイパス、栃木県内全線が4車線化供用 ⑫ 宮環雨情陸橋が完成(宇都宮市) 		
平成16年 (2004年)	<ul style="list-style-type: none"> ① 一般国道121号 五十里バイパス開通(日光市) ② 主要地方道宇都宮烏山線 仁井田バイパス開通(高根沢町, 那須烏山市) ② のざわ特別支援学校新築工事竣工(宇都宮市) ③ 三蔵川災害復旧助成事業完了 ③ 主要地方道矢板那須線 乙畑工区開通(矢板市) ③ 国道4号北宇都宮拡幅、全区間の4車線供用 ③ 東大芦川ダム建設事務所廃止 ③ 栃木駅鉄道高架建設事務所廃止 ④ 建設業総合管理システム、入札情報システム、道路河川砂防専用システムを統合した土木行政総合情報システムの運用開始 ④ 主要地方道宇都宮真岡線 築瀬・下栗工区開通(宇都宮市) ④ 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都市計画区域マスタープラン)を都市計画決定 ④ まちづくり交付金制度の創設 ④ 道の駅「那須与一の郷」「那須野が原博物館」供用(大田原市、那須塩原市) 	<ul style="list-style-type: none"> ① 鹿沼警察署の新庁舎が落成 ② 「とちぎアグリプラザ」が開所 ④ 「なす高原自然の家」がオープン(那須町) ④ 「とちぎ就職支援センター」がオープン ⑦ 「西鬼怒川ランドワーク活動センター」が落成 ⑨ 県立のざわ養護学校が移転 ⑩ 国会等移転先候補地共同事業(全国議員に要望活動) ⑪ なし「にっこり」香港でのテスト販売開始 ⑪ 県知事選挙、県議会議員補欠選挙 	<ul style="list-style-type: none"> ① 山口県の養鶏場で国内では79年ぶりとなる鳥インフルエンザが発生 ① 自衛隊イラク派遣開始 ③ 九州新幹線 八代～鹿児島中央間開業 ④ 特殊法人帝都高速度交通営団が民営化、東京地下鉄(株)(東京メトロ)へ ④ 新東京国際空港公団が民営化、成田国際空港(株)へ ⑧ アテネオリンピック開幕 ⑩ 台風23号が上陸、死者・行方不明者98名 ⑩ 震度7の新潟中越地震発生、死者68名 ⑫ M9.3のスマトラ島沖地震が発生、津波等により12ヶ国で15万名以上が死亡

第 18 編 建設年表

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 16 年 (2004 年)	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ 主要地方道栃木粕尾線 大久保バイパス(鍋山町工区) 開通(栃木市) ⑥ 景観法の公布 ⑩ 一般県道佐野環状線 鏡塚・黒袴工区開通(佐野市) ⑩ 主要地方道栃木粕尾線 大久保バイパス(星野町工区) 開通(栃木市) ⑩ 日光だいや川公園「インフォメーションエリア、連絡橋」オープン(日光市) ⑫ 主要地方道西那須野那須線 赤田埼玉バイパス(上中野・前弥六工区) 開通(那須塩原市) 		
平成 17 年 (2005 年)	<ul style="list-style-type: none"> ② 主要地方道宇都宮向田線 今泉アンダー(斜路追加) 開通(宇都宮市) ③ 一般県道岩瀬二宮線 阿部品工区開通(茨城県筑西市, 真岡市) ③ 一般国道 461 号 船生バイパス 1 期工区開通(塩谷町) ③ 国道 50 号岩舟~小山バイパス、全区間が 4 車線化供用 ③ 渡良瀬川下水道事務所廃止 ④ 日光だいや川公園「だいや体験館」オープン(日光市) ④ 日光七里大橋が完成、(都)大谷川右岸線と(都)瀬川森友線が全線完成(日光市) ④ 新 4 号国道小山石橋バイパス、全区間が 4 車線供用、栃木県内の 4 車線化の整備完了 ④ 東北道、上河内 SA および那須高原 SA にてスマート IC の社会実験(下り線出口のみ、8 月まで) ⑤ 旧県庁舎本館移築(曳家) 工事竣工(宇都宮市) ⑥ 公共工事コスト縮減行動計画 2005 の策定 ⑥ 日光宇都宮道路の管理が日本道路公団から栃木県道路公社に移管される ⑧ 一般県道飛駒足利線 名草下バイパス(名草下町・菅田町工区) 開通(足利市) ⑨ 主要地方道栃木栗野線 吹上バイパス(川原田町・都賀町木工区) 開通(栃木市) ⑩ 総合評価方式の導入 ⑩ 一般国道 123 号 茂木バイパス 2 期工区開通(茂木町) ⑩ 真岡北陵高校エアライフル射撃練習場 ⑪ 一般国道 408 号 常総・宇都宮東部連絡道路 真岡バイパス開通(真岡市) 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 県営宇都宮競馬場が閉場 ⑥ 「県民の日」制定 20 周年 ⑥ 日光宇都宮道路が日本道路公団から栃木県道路公社に引き継ぎ ⑧ JR 宇都宮駅開業 120 年記念&とちぎまつり ⑩ 県のキャッチフレーズ「いいひと いいこと つぎつぎ “とちぎ”」に決定 ⑩ 県農業大学校 100 周年記念式典開催 ⑪ パルティとちぎ男女共同参画センターが開館 10 周年 ⑪ 「奥日光の湿原」ラムサール条約湿地に登録 	<ul style="list-style-type: none"> ② 中部国際空港(セントレア)が開港 ③ M7 の福岡県西方沖地震発生 ③ スマトラ島沖地震再び発生、M8.7 を観測し死者は 1,000 名を超える ④ JR 福知山線脱線事故、死者 107 名、負傷者 555 名と JR 史上最悪の事故となる ⑤ 水防法及び土砂災害防止法改正 ⑧ つくばエクスプレス(秋葉原~つくば間)が開業 ⑩ 日本道路公団、首都高速道路公団、阪神高速道路公団、本州四国連絡橋公団の道路 4 公団が民営化

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 17 年 (2005 年)	⑪ 主要地方道栃木二宮線 下坪山バイパス開通(下野市)		
平成 18 年 (2006 年)	<p>① (都) 宇都宮水戸線睦町地区のバイパスが完成(宇都宮市)</p> <p>② 東北道、上河内 SA および那須高原 SA にてスマート IC 運用を再開(上り線入口を追加しハーフ IC 化)</p> <p>③ 大久保川防災調節池完成</p> <p>③ 新たな県土 60 分構想策定(とちぎ元気プラン策定に伴う)</p> <p>③ 一般県道鹿沼環状線 前原跨線橋(4 車線化)開通(鹿沼市)</p> <p>④ 気象庁と共同で洪水予報の運用開始</p> <p>④ 国道 4 号西那須野道路 4.6 km が事業化</p> <p>④ 県営都市公園に指定管理者制度導入</p> <p>④ 道の駅「みかも」供用(栃木市)</p> <p>④ 道の駅「思川」供用(小山市)</p> <p>⑤ まちづくり 3 法(都市計画法、中心市街地活性化法、大店立地法)が改正され、郊外部における大規模集客施設や公共公益施設の立地が制限される。</p> <p>⑦ 栃木県建設工事総合評価落札方式試行要領を策定</p> <p>⑧ (都) 古峯原宮通り下田町工区が完成(鹿沼市)</p> <p>⑧ 道の駅「湯西川」供用(日光市)</p> <p>⑨ H 8 道路防災総点検要領 改正</p> <p>⑨ 霧降高原有料道路、料金徴収期間満了に伴い無料解放</p> <p>⑩ 国道 4 号氏家矢板バイパス、氏家町(現さくら)上阿久津地区 2.3km が 4 車線供用</p> <p>⑪ 百村川床上浸水対策特別緊急事業竣工(大田原市)</p> <p>⑫ 一般国道 294 号 川南拡幅開通(那須烏山市)</p> <p>⑫ 一般県道稲沢高久線 芦の又アンダー開通(那須町)</p>	<p>② 総合計画「とちぎ元気プラン」を策定し公表</p> <p>④ 獨協医科大学日光医療センター開院</p> <p>⑤ プロ野球 2 選手(渡辺俊介・石井琢朗両選手)に県民栄誉賞</p> <p>⑤ 栃木県フィルムコミッション発足</p> <p>⑦ 「栃木県なかがわ水遊園」5 周年記念式典</p> <p>⑧ 鬼怒グリーンパークにパークゴルフ場がオープン(河内町)</p> <p>⑩ 「那須ナンバー」出発式</p>	<p>② トリノ冬季オリンピック開幕、荒川静香がフィギュアスケートで金メダル</p> <p>② 神戸空港開港</p> <p>② 世界の推計人口が 65 億人突破</p> <p>② 国土交通省の関東、中部、四国各地方局で簡易公募型プロポーザル方式を導入</p> <p>③ 日本代表が初代ワールド・ベースボール・クラシック優勝</p> <p>⑤ 公益法人改革法案成立</p> <p>⑤ M6.3 のジャワ島地震発生、死者 5,782 名</p> <p>⑦ サッカー W 杯ドイツ大会イタリア優勝、日本は一次リーグ敗退</p> <p>⑦ 日銀 5 年 4 ヶ月ぶりのゼロ金利解除</p> <p>⑨ 秋篠宮家に皇室として 41 年ぶり男子誕生</p> <p>⑨ 小泉純一郎内閣総辞職、第一次安倍晋三内閣発足</p> <p>⑩ 北朝鮮が地下核実験、国連が制裁</p> <p>⑪ イラク内戦状態、フセイン元大統領に死刑判決</p>
平成 19 年 (2007 年)	<p>① 栃木県建築物耐震改修促進計画策定</p> <p>① 宇都宮東高等学校中高一貫教育特別棟新築工事竣工(宇都宮市)</p> <p>② 日光宇都宮道路、E T C 設備の導入</p> <p>② 東北道、上河内 SA および那須高原 SA のスマート IC、本格運用開始</p> <p>② 栃木県住宅マスタープラン(栃木県住生活基本計画)策定</p> <p>③ 一般県道 294 号 稲沢・寒井バイパス開通(大田原市, 那須町)</p>	<p>③ 「とちぎ米」の香港への輸出出発式</p> <p>③ 旧議会議事堂の議会閉場式</p> <p>④ 県立中高一貫教育校が開校(宇都宮東中高一貫校)</p> <p>④ とちぎ企業・観光誘致センター開所(東京事務所)</p> <p>④ 世界女子アイスホッケー選手権大会本県開催</p> <p>⑥ 森づくり県民税条例を公布</p> <p>⑧ とちぎ未来クラブを設立</p> <p>⑩ とちぎ花センター開園 15 周年記念式典</p>	<p>① 不二家の消費期限切れ原材料使用が発覚、止まらぬ食品偽装「食」の安全・信頼大きく揺らぐ</p> <p>② 第 1 回東京マラソン開催、3 万人が参加</p> <p>② 「消えた年金」表面化、社保庁に怒り沸騰</p> <p>③ M6.9 の能登半島地震発生</p> <p>⑦ M6.8 の新潟県中越沖地震発生</p> <p>⑦ 参議院で自民党が歴史的惨敗、民主党が参院第 1 党に</p>

第 18 編 建設年表

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 19 年 (2007 年)	<ul style="list-style-type: none"> ③ (都) 樋ノ口河合線が完成(栃木市) ④ 県土整備部に名称変更(交通政策課の新設等) ④ 電子入札システム本格実施 ⑤ 思川改修に伴う JR 両毛線第一思川橋梁の改築完了 ⑦ 主要地方道那須西郷線 大深堀工区開通(那須町) ⑦ 県庁舎東館新築工事竣工(宇都宮市) ⑨ 総合スポーツゾーン整備を決定 ⑩ 荒川(栃木)緊急対策特定区間竣工 ⑩ 議会議事堂新築工事竣工(宇都宮市) ⑪ 県庁舎本館新築工事竣工(宇都宮市) ⑫ 栃木警察署庁舎新築工事竣工(栃木市) 	<ul style="list-style-type: none"> ⑪ とちぎ航空宇宙産業振興協議会設立 ⑫ 新栃木県庁舎落成式・内覧会 	<ul style="list-style-type: none"> ⑧ 米国サブプライム問題で世界の経済・金融に混乱、米株式市場暴落、世界同時株安へ ⑨ 安倍晋三首相が突然退陣、福田康夫内閣発足 ⑩ 郵政民営化スタート ⑪ 原油価格高騰、NY 先物 100 ドル寸前
平成 20 年 (2008 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① 県庁舎本館・東館供用開始 ② 県土防災センター(本館 13 階)の運用開始 ② 一般国道 408 号 常総・宇都宮東部連絡道路 真岡北バイパス(亀山・下籠谷工区)開通(真岡市, 宇都宮市) ③ 巻川床上浸水対策特別緊急事業完了 ③ 気象庁と共同で土砂災害警戒情報の運用開始 ③ 華厳の滝山腹崩壊防止工事竣工 ③ とちぎ公共交通交通ネットワーク形成基本指針策定 ③ 一般国道 119 号 宇都宮環状北道路 関堀陸橋開通(宇都宮市) ③ 主要地方道宇都宮向田線 平出・板戸工区(板戸大橋)開通(宇都宮市) ③ 北関道、宇都宮上三川 IC~真岡 IC 間 7.5km 供用開始 ④ 栃木県公共事業事後評価実施要領の策定(事後評価システム) ④ 県有建築物耐震化推進事業着手 ⑨ 那須甲子有料道路、料金徴収期間満了に伴い無料解放 ⑩ 県南家畜保健衛生所新築工事竣工(栃木市) ⑪ 大田原市中心市街地活性化基本計画が県内初の内閣総理大臣認定(大田原市) ⑪ 第 150 回 栃木県都市計画審議会を開催 ⑫ 北関道、真岡 IC~桜川筑西 IC 間 14.9km 供用開始(東北道と常磐道が接続) 	<ul style="list-style-type: none"> ① 新県庁舎開庁式 ② 栃木警察署新庁舎が完成 ② 危機管理センター運用開始 ③ 「とちぎ土砂災害警戒情報」の運用開始 ④ 佐野高等学校付属中学校開校 ④ とちぎの元気な森づくり県民税条例施行 ④ 県立美術館リニューアルオープン ⑤ 第 1 回マロニエ県庁コンサート ⑨ 那須甲子有料道路無料開放 ⑩ いちご研究所開所式 ⑪ 「とちぎ土砂災害警戒情報」の携帯電話への配信開始 ⑫ 栃木 SC の J リーグ昇格が決定 	<ul style="list-style-type: none"> ⑤ 中国四川省で M8.0 の大地震発生、死者・行方不明者 8 万名超 ⑥ 東京・秋葉原で無差別殺傷事件、7 名が死亡 ⑥ M7.2 の岩手・宮城内陸地震発生、17 名が死亡 ⑧ 北京オリンピック開催、史上最多の 204 ヶ国参加、日本は金 9、銀 6、銅 10 個獲得 ⑨ 福田康夫首相突然辞意表明、麻生太郎内閣発足 ⑨ リーマン・ブラザーズ破綻、米国発の金融危機が拡大、世界不況に ⑩ ノーベル物理学賞を南部陽一郎、小林誠、益川敏英の 3 氏、化学賞を下村脩氏が受賞 ⑩ 株価急落、バブル崩壊後の最安値、円相場も急騰 ⑫ 公益法人制度改革関連 3 法施行

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 20 年 (2008 年)	⑫ 橋梁長寿命化修繕計画策定		
平成 21 年 (2009 年)	<p>① 一般国道 293 号 志鳥バイパス 開通(那須烏山市)</p> <p>③ 現場の教科書 I の発刊</p> <p>③ 一般国道 461 号 奥沢バイパス 開通(大田原市)</p> <p>③ 一般国道 461 号 船生バイパス 2 期工区開通(塩谷町)</p> <p>③ 主要地方道宇都宮鹿沼線 上野町工区開通(鹿沼市)</p> <p>③ 一般国道 400 号 大田原西那須野バイパス (JR 跨線橋工区) 開通(那須塩原市)</p> <p>③ 高速自動車国道東北縦貫自動車道 黒磯板室インターチェンジ 開通(那須塩原市)</p> <p>③ 一般県道佐野太田線 村上バイパス開通(佐野市, 足利市)</p> <p>③ 新 4 号国道古河小山バイパス、栃木県内全線が 6 車線化供用</p> <p>③ 国道 4 号氏家矢板バイパス、さくら市蒲須坂~矢板市乙畑間の 4.3km が暫定供用</p> <p>③ (都) 東大通り線横町地区のバイパスが完成(さくら市)</p> <p>④ 土木事務所 組織改編(保全部新設)</p> <p>④ 「エコ通勤デー」取組開始</p> <p>⑥ (都) 黒磯那須北線上厚崎地区のバイパスが完成、豊浦、豊浦北地区も含め、黒磯那須北線の街路事業部分が完成(那須塩原市)</p> <p>⑩ 那須高原有料道路、料金徴収期間満了に伴い無料解放</p> <p>⑩ 北関道、壬生 PA が県内初のハイウェイオアシスとなる</p> <p>⑩ 道の駅「みぶ」供用(壬生町)</p> <p>⑪ 道の駅「にしかた」供用(栃木市)</p> <p>⑪ 一般国道 408 号 常総・宇都宮 東部連絡道路 真岡北バイパス (下籠谷工区) 開通(真岡市, 宇都宮市)</p> <p>⑪ 「とちぎの都市ビジョン」を策定し、「とちぎの集約型都市構造」を目指すべき都市構造とした</p> <p>⑫ (都) 宇都宮水戸線大寛地区のバイパス(市事業)が完成(宇都宮市)</p> <p>⑫ 那須塩原警察署庁舎新築工事竣工(那須塩原市)</p>	<p>③ とちぎの元気な森づくりシンボルマーク・元気な森づくりの日制定</p> <p>④ 鹿沼南高等学校の開校、小山北桜高等学校の総合産業高校への転換</p> <p>⑨ 栃木県・インディアナ州姉妹提携 10 周年記念事業</p> <p>⑫ 事業者、消費者団体、市町、県の「栃木県におけるレジ袋削減に関する協定」締結</p> <p>⑫ 「“エコとちぎ”づくり県民宣言」発表</p> <p>⑫ いちご情報館がオープン</p>	<p>① 第 44 代米国大統領に民主党バラク・オバマ氏</p> <p>④ 米国自動車大手 GM、クライスラーが経営破綻</p> <p>⑤ 新型インフルエンザの国内初感染者発生</p> <p>⑥ 静岡空港開港</p> <p>⑧ 裁判員裁判スタート</p> <p>⑧ 衆議院で民主党圧勝</p> <p>⑨ 政権交代で鳩山由起夫内閣発足</p> <p>⑩ 中国が建国 60 年、経済成長率 8%維持</p> <p>⑪ 行政刷新会議の事業仕分け開始</p>
平成 22 年 (2010 年)	<p>① 設計積算システムのターミナルサービス方式を導入し、マロニエ端末で利用可能となった</p>	<p>① ドクターヘリ運航開始</p> <p>② 「栃木県シルバー大学」創立 30 周年記念式典</p>	<p>① 土砂災害防止法改定</p> <p>① 日本航空が会社更生法申請</p>

第 18 編 建設年表

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 22 年 (2010 年)	<ul style="list-style-type: none"> ② 一般県道雀宮真岡線 宮岡橋開通(上三川町, 真岡市) ② 農業試験場いちご研究所研究棟新築工事竣工(栃木市) ③ 菅の沢川整備完了 ③ 一般国道 123 号 茂木バイパス 3 期工区開通(茂木町) ③ 主要地方道栃木二宮線 大道泉橋開通(真岡市, 下野市) ③ 国道 50 号佐野バイパス、佐野 IC 付近の 6 車線化供用 ③ (都) 黒袴迫間線と東武佐野線との立体交差(若松アンダー)が完成(佐野市) ④ 佐野土木と足利土木を安足土木として統合 ④ 北関東、佐野田沼 IC~岩舟 JCT 間 5.3km 供用開始 ④ 東北道、上河内 SA および那須高原 SA のスマート IC、フルインターとして供用開始(名称は「上河内スマート SA」「那須高原スマート IC」) ⑦ 公共工事コスト縮減行動計画 2010 の策定 ⑦ 東北道、矢板 IC 上り線合流車線 1.7km 延伸 ⑦ みぶ羽生田産業団地(87ha)を市街化区域に編入(壬生町) ⑪ 主要地方道小山環状線 新間中橋開通(小山市) ⑫ 一般国道 293 号 大月拡幅開通(足利市) ⑫ 一般国道 293 号 鹿子畑バイパス開通(さくら市) <p>統合業務委託 導入</p>	<ul style="list-style-type: none"> ③ 「環境サテライト(とちぎの青空)」を開設 ④ リンク栃木プレックスが日本一 ④ 北関東自動車道(佐野田沼 IC~岩舟 JCT 間)が開通 ⑦ 「とちぎ企業立地推進戦略会議」を設立 ⑨ 夏秋いちご新品種「なつおとめ」お披露目 ⑩ 「二宮遊水地」(真岡市)で菜の花の種まき(地域魅力アップと維持管理費用の節減を目的にボランティアによる実施) ⑫ 「NEXCO 東日本と包括的提携協定」を締結 ⑫ 上河内スマート IC、那須高原スマート IC のフル化供用開始 	<ul style="list-style-type: none"> ② パンクーパー冬季オリンピック開幕、日本は銀 3、銅 2 メダル獲得 ③ 北朝鮮の韓国砲撃などで朝鮮半島緊迫 ④ 第一生命が上場、国内最多の株主数 ⑤ 上海万博開幕、7,300 万人の入場者数 ⑤ 宮崎県で口蹄疫の被害拡大、全国を震撼 ⑥ こども手当支給開始 ⑥ サッカー W 杯南アフリカ大会開幕、スペインが初優勝、日本はベスト 16 進出 ⑥ 鳩山由紀夫首相退陣表明、菅直人内閣誕生 ⑥ 6~8 月観測史上最高の猛暑 ⑦ 参院選挙で民主党が大敗、ねじれ国会に ⑨ 尖閣諸島で中国漁船が巡視船に衝突 ⑩ ノーベル化学賞を鈴木章氏、根岸英一氏が受賞 ⑫ 東北新幹線八戸~新青森間延伸開業
平成 23 年 (2011 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① (都)間々田北通りと JR 宇都宮線との立体交差(間々田アンダー)が完成(小山市) ② 宇都宮工業高等学校新校新築工事竣工(宇都宮市) ③ 柚井木川排水機場ポンプ増設工事完了 ③ 東日本大震災⇒県北、県東部で災害関連等緊急砂防事業採択 ③ 県土整備プラン策定(H23~H27) ③ 人にやさしい県土 60 分構想策定(新とちぎ元気プラン策定に伴う) ③ 県民の命を守る河川砂防構想策定(新とちぎ元気プラン策定に伴う) ③ 一般国道 121 号 板橋バイパス開通(日光市) ③ 日光宇都宮道路、土沢 IC の供用 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 東日本大震災が発生し、県民生活に深刻な影響が出る ④ 栃木県重点戦略「新とちぎ元気プラン」を策定 ④ 「栃木県震災復興推進本部」を設置 ⑤ 「とちぎ花センター」で入館 100 万人を達成 ⑤ 「那須平成の森」が開園 ⑦ 北関東 3 県でドクターヘリの広域連携開始 ⑦ 「なかがわ水遊園」が開園 10 周年 ⑨ 「新しいタイプの工業高校=科学技術高校」として宇都宮工業高校が移転・供用開始 ⑨ 台風 15 号により県内に甚大な被害発生 ⑪ 「スポレク“エコとちぎ” 2011」が開催 	<ul style="list-style-type: none"> ② ニュージーランドで M6.3 の地震発生、日本人 28 名を含む 180 余名が死亡 ③ 九州新幹線博多~新八代間開業、九州新幹線が全線開業し、青森から鹿児島まで新幹線が繋がる ③ M9.0 日本の観測史上最大規模の東日本大震災発生、死者・行方不明者 2 万名以上、東電福島第一原発事故発生 ④ 日本建設業団体連合会、日本土木工業協会、建築業協会が合併し、一般社団法人日本建設業連合会が発足 ⑦ サッカー女子 W 杯、なでしこジャパン世界一 ⑦ 中国高速鉄道で追突事故、40 名死亡 ⑧ 菅直人内閣総辞職 ⑨ 野田佳彦内閣発足

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 23 年 (2011 年)	<ul style="list-style-type: none"> ③ 搞田駐車場、早期償還に伴い営業を終了 ③ 北関道、太田桐生 IC~佐野田沼 IC 間 18.6km 供用開始(東北道と関越道が接続)。足利 IC 開通。 ③ 日光市中心市街地活性化基本計画が大田原市に続き、内閣総理大臣認定(日光市) ③ (都) 安塚駅西線安塚地区のバイパスが完成(壬生町) ③ 道の駅「しもつけ」供用(下野市) ③ 道の駅「やいた」供用(矢板市) ③ 那珂川水系ダム管理事務所廃止 ④ 東北道、佐野 SA スマート IC が供用開始 ⑦ 一般県道黒部西川線 湯西川工区(ダム付替道路)開通(日光市) ⑦ 市町村合併に伴う非線引き都市計画区域の統合を都市計画決定(21 区域→15 区域) ⑦ 非線引き都市計画区域における都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都市計画区域マスタープラン)を都市計画決定 ⑧ 橋梁長寿命化修繕計画 改定 ⑨ 「エコ通勤 week」取組開始 ⑨ 主要地方道藤原 宇都宮線 中里交差点完了(宇都宮市) ⑨ 一般県道西田井二宮線 鹿・物部工区開通(真岡市) ⑨ 一般国道 400 号 中塩原バイパス開通(那須塩原市) ⑨ 一般国道 400 号 下塩原バイパス(がま石トンネル)開通(那須塩原市) ⑪ 線引き都市計画区域における都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都市計画区域マスタープラン)を都市計画決定 ⑫ 主要地方道川俣温泉川治線 愛宕山トンネル開通(日光市) ⑫ 主要地方道栃木小山線 立木工区開通(小山市) 		<ul style="list-style-type: none"> ⑩ 円が戦後最高値を更新、1 ドル 75 円 32 銭 ⑩ 日本の人口 1 億 2,536 万人、減少に転じる ⑩ 世界の人口が 70 億人突破 ⑫ 北朝鮮の金正日総書記が急死
平成 24 年 (2012 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① 新那珂橋 撤去(東日本大震災被災)(那珂川町) ① 矢板東高等学校・同附属中学校特別教室棟新築工事竣工(矢板市) ③ 一般国道 123 号 水橋バイパス開通(芳賀町) ③ (都) 駅前東口線の田町橋が完成(真岡市) ③ 3・4・7 小山野木線を都市計画決定(小山市、野木町) ③ 栃木県住宅マスタープラン(栃木県住生活基本計画)変更 	<ul style="list-style-type: none"> ① 技能五輪国際大会「メカトロニクス」職種金メダル受賞の三品秀則氏へ知事特別表彰を授与 ④ 栃木県議会で通年議会スタート ④ 栃木県庁来館者 150 万人突破 ④ 栃木県アンテナショップ「とちまるショップ」オープン ⑦ 「渡良瀬遊水地」ラムサール条約湿地に登録 ⑦ 栃木市の嘉右衛門町地区が県内初の重要伝統的建造物群保存地区に選定 	<ul style="list-style-type: none"> ① イタリアでジリコ島付近で大型客船「コスタ・コンコルディア号」が座礁・転覆、32 名が死亡 ② 復興庁が発足 ⑤ 東京スカイツリー開業 ⑦ ロンドンオリンピック開幕、金 7、銀 14、銅 17 の合計 38 個メダル獲得 ⑨ 尖閣諸島国有化決定、中国で反日暴動発生 ⑩ 山中伸弥医学博士がノーベル生理学・医学賞を受賞

第 18 編 建設年表

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 24 年 (2012 年)	<ul style="list-style-type: none"> ④ 栃木県建設リサイクル推進計画 2012 の策定 ④ 公益財団法人とちぎ建設技術センターと名称変更 ④ 一般国道 293 号 尻内工区開通(栃木市) ④ 栃木県道路公社、栃木県土地開発公社、栃木県住宅供給公社の管理業務を統合し、総称を「栃木県地域づくり機構」とする ④ 維持補修体制 民間委託に移行 ⑥ 道の駅「湧水の郷しおや」供用(塩谷町) ⑦ 主要地方道足利館林線 野田バイパス開通(足利市) ⑧ 一般国道 293 号 新会沢トンネル開通(佐野市, 栃木市) ⑨ 道の駅「うつのみや ろまんちつく村」供用(宇都宮市) ⑩ 主要地方道西那須野那須線 赤田バイパス開通(那須塩原市) ⑫ 主要地方道宇都宮那須烏山線 高瀬工区(高瀬トンネル)開通(那須烏山市) ⑫ (都) 大通りの護国神社前交差点の拡幅工事が完成(宇都宮市) 	<ul style="list-style-type: none"> ⑦ 東日本大震災で被災した井頭公園一万人プールが一部オープン ⑧ 栃木県スポーツ功労表彰式(平野早矢香選手) ⑨ いちご新品種の名称「スカイベリー」を商標登録 ⑩ 栃木県民ゴルフ場開場 20 周年 ⑩ とちぎ花センター開園 20 周年記念式典 ⑪ 栃木県知事選挙・栃木県議会議員補欠選挙 ⑪ 県内第 1 号のメガソーラー竣工(鹿沼市) ⑫ 産業未来基地 R とちぎ中央(みぶ羽生田産業団地)第 1 期分譲開始 	<ul style="list-style-type: none"> ⑪ 米国オバマ大統領再選、中国は習近平体制発足 ⑫ 笹子トンネル天井板落下事故発生、9 名が死亡 ⑫ 衆院選で自民党圧勝、政権与党の民主党は歴史的かつ壊滅的大敗、自公連立政権による第二次安倍政権発足
平成 25 年 (2013 年)	<ul style="list-style-type: none"> ② 岡本台病院医療観察法病棟新築工事竣工(宇都宮市) ③ 菊沢川放水路完成 ③ 小藪川住宅市街地基盤整備事業完了 ③ 土砂災害警戒区域の指定完了(6,685 箇所) ③ 国道 4 号氏家矢板バイパス、全区間が 4 車線供用 ③ 新 4 号国道石橋宇都宮バイパス、全区間が 6 車線化供用 ④ 新 4 号国道小山石橋バイパス、全区間が 6 車線供用、栃木県内の 6 車線化の整備完了 ⑥ 道の駅「しもつけ」にて、「おめでとう栃木県誕生 140 年～栃木県内の新 4 号国道 6 車線化、国道 4 号 4 車線化実現県民祝賀会」が開催される ⑦ 井頭公園「一万人プール」リニューアルオープン(真岡市) ⑦ 第 77 回国民体育大会等の栃木県開催の内々定(平成 34 年(2022 年)開催) ⑧ 一般県道山形寺岡線 赤見バイパス開通(佐野市) ⑨ 栃木県県土整備部所管建設工事関連業務委託に係る総合評価落札方式による指名競争入札試行要領を策定 	<ul style="list-style-type: none"> ② 県立図書館耐震等改修後業務再開 ④ 栃木県誕生 140 年ロゴマーク発表 ⑤ 栃木県弁護士会と災害時協定を締結 ⑤ 栃木県立岡本台病院第 7 棟(医療観察法病棟)開棟式 ⑦ 県子どもを犯罪の被害から守る条例施行 ⑦ なかがわ水遊園(おもしろ魚館)入館者 300 万人達成 ⑦ 鏝阿寺本堂国宝指定 ⑧ とちぎ発! エコダム宣言寺山ダム ESCO 事業発電開始 	<ul style="list-style-type: none"> ① 復興特別所得税導入 ① B787 トラブル続発で運行停止 ② 朴槿恵、韓国史上初の女性大統領に就任 ③ 白川方明日銀総裁が退任、新総裁に黒田東彦氏就任 ④ 歌舞伎座新開場 ⑤ アベノミクスの金融緩和政策により 4 年ぶり 1 ドル 100 円を突破 ⑥ 水防法及び河川法改正 ⑥ 富士山 - 信仰の対象と芸術の源泉、世界文化遺産に登録 ⑧ 高知県四万十市で、日本国内観測史上最高気温となる 41.0 度を観測 ⑨ 2020 年東京オリンピック・パラリンピック決定 ⑪ 小笠原諸島の西之島近くで海底火山が噴火し新島出現 ⑫ 国土強靱化基本法が成立

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 25 年 (2013 年)	<ul style="list-style-type: none"> ⑨ 一般国道 119 号 大沢バイパス 開通(日光市) ⑨ 一般国道 294 号 小川南バイパス 開通(那珂川町) ⑨ 東京オリンピック・パラリンピック 競技大会開催決定 ⑨ 寺山ダム ダム ESCO 事業発電 開始(矢板市) ⑪ 災害関連等緊急砂防事業竣工 ⑪ 東日本大震災 土砂災害復興記念式 ⑪ 一般県道作原田沼線 岩崎バイパス 開通(佐野市) ⑪ 県営大和住宅 2 号棟新築工事竣工 (宇都宮市) ⑫ 主要地方道宇都宮茂木線 芳賀 バイパス開通(芳賀町) ⑫ 一般国道 408 号 常総・宇都宮 東部連絡道路 真岡～宇都宮バイパス 開通(真岡市, 宇都宮市) 		
平成 26 年 (2014 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① 総合スポーツゾーン全体構想を 策定 ② 小蔵川「100mm/h 安心プラン」 登録 ③ 現場の教科書Ⅱの発刊 ③ 主要地方道宇都宮茂木線 市貝 バイパス開通(市貝町) ③ 一般国道 293 号 馬頭バイパス 開通(那珂川町) ③ 元北別館(とちぎTV) 耐震そ の他改修工事竣工(宇都宮市) ④ 公共 3 部の検査体制の一元化 ④ 総合スポーツゾーン整備室新設 ④ 巴波川流域下水道 屋根貸し事 業(太陽光発電)開始 ④ 道の駅「サシバの里いちかい」供 用(市貝町) ⑤ 鬼怒川上流流域下水道(中央処 理区)及び渡良瀬川下流流域下 水道(大岩藤処理区)屋根貸し 事業(太陽光発電)開始 ⑦ 主要な道路構造物について 5 年 に 1 度の近接目視が法定化され た。 ⑦ 「とちぎの都市ビジョン」を策 定し、「とちぎのエコ・コンパ クトシティ」を目指すべき都市 構造とした ⑦ 行政代執行(主要地方道栃木栗 野線 栃木市吹上) ⑧ コンパクトシティを推進するた め、都市再生特別措置法の一部 が改正され「立地適正化計画」 が制度化された。 ⑪ 日足トンネル天井板撤去工事 (日光市) 	<ul style="list-style-type: none"> ① 「とちぎの地元の酒で乾杯を推 進する条例」の施行 ① 国民体育大会冬季大会スケート 競技会、アイスホッケー競技会 ② 記録的な大雪により県管理道路 32 路線通行止め ⑤ 「栃木県道路メンテナンス会議」 を設立、道路附属物の点検義務 化(法定化)に対応 ⑧ 栃木県庁来館者 200 万人突破 ⑨ 新ブランド魚「プレミアムヤン オマス」命名 ⑩ ねりんピック栃木 2014 ⑩ 大麦新品種「HQ10」発表 ⑪ いちご新品種「栃木 i27 号(ス カイベリー)」品種登録 	<ul style="list-style-type: none"> ② ソチ冬季オリンピックで羽生結 弦がフィギュアスケートで金メ ダル、他に銀 4、銅 3 ② 関東甲信地方で記録的豪雪、各 地で過去最深積雪を記録 ③ 北京行きマレーシア航空機が消 息絶つ ④ 消費税 8%スタート ④ 韓国で旅客船「セウォル号」が 沈没 ⑤ 改正公共工事品質確保促進法等 「担い手 3 法」成立 ⑤ 桜島で爆発的噴火、噴煙の高さ は約 4,500m で観測史上最大 ⑥ サッカー W 杯ブラジル大会開 幕、ドイツが 4 回目の優勝、日 本は 1 次リーグ敗退 ⑦ ウクライナでマレーシア航空機 が墜落され 298 名死亡 ⑧ エボラ出血熱で WHO が緊急事態 宣言 ⑧ 鹿児島県・ロ永良部島の新岳が 34 年ぶりに噴火 ⑧ 広島市北部の土砂災害で 74 名 が死亡 ⑨ 御嶽山噴火で死者 57 名、行方不 明者 6 名 ⑪ 土砂災害防止法改正 ⑩ ノーベル物理学賞を青色 LED を 開発した赤崎勇、天野浩、中村 修二の 3 氏が受賞 ⑫ リニア中央新幹線東京～名古屋 間起工式、2027 年の先行開業を 目指す

第 18 編 建設年表

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 26 年 (2014 年)	<ul style="list-style-type: none"> ⑫ 土砂災害特別警戒区域の指定完了(5,994箇所) ⑫ 一般国道 119 号 宇都宮環状北道路 下川俣陸橋開通(宇都宮市) 		
平成 27 年 (2015 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① 矢板東高校・同附属中学校体育館新築工事竣工(矢板市) ② 鬼怒川上流流域下水道(中央処理区)消化ガス発電開始 ② 県営扶桑住宅 6 号棟新築工事竣工(小山市) ③ 東日本大震災の記録の発刊 ③ 舗装長寿命化修繕計画策定 ③ 主要地方道宇都宮船生高德線 佐貫観音橋開通(塩谷町) ③ 渡良瀬川上流流域下水道(秋山川処理区)佐野市公共下水道へ移管 ③ 武子川(宇都宮工区)整備完了 ③ 江川(宇都宮)整備完了 ④ 自動車運転代行業の事務権限移譲 ④ 矢板拡幅事業 6.5km が事業化 ④ 鬼怒川上流流域下水道(上流処理区)及び巴波川域下水道 消化ガス発電開始 ④ 元競馬場や元運転免許試験場を含めた約 71.1ha を栃木県総合運動公園として都市計画決定(変更) ④ 道の駅「日光」供用(日光市) ⑤ 北那須流域下水道 消化ガス発電開始 ⑥ 東北道、(仮)大谷スマート IC 新規事業化、(仮)都賀西方スマート IC および(仮)矢板北スマート IC が新規事業化が準備段階調査に採択 ⑦ (都)小山結城線と JR 宇都宮線との立体交差(陸橋)が完成(小山市) ⑨ 関東・東北豪雨 ⇒黒川の災害関連事業採択 ⇒県北、県西部で災害関連等緊急砂防事業採択 ⑨ 野岩鐵道が「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨災害」の影響により、8 日間全線運休、その後約 2 ヶ月間一部運休 ⑨ 総合スポーツゾーン東エリア整備運営事業の実施方針の公表 ⑨ 栃木県総合運動公園軟式野球場 A 改修工事に着手 ⑨ 栃木県総合運動公園ウォームアップ場新設工事に着手 ⑨ 旧英国大使館別荘建物復元工事竣工(日光市) 	<ul style="list-style-type: none"> ① 県央浄化センターで消化ガス発電開始 ③ 上野東京ライン開業 ③ 塩原ダム ESCO 発電開始式典 ④ 県立博物館来館者 500 万人達成 ⑦ とちぎ技能五輪・アビリンピック 2017 推進協議会設立 ⑧ 世界陸上競技選手権北京大会に向けたハンガリー陸上競技選手団の事前キャンプを受け入れ ⑨ 平成 27 年 9 月関東・東北豪雨 ⑩ 栃木県板まち・ひと・しごと創生総合戦略「とちぎ創生 15(いちご)戦略」策定 ⑪ ラムサール条約湿地「奥日光の湿原」登録 10 周年記念式典・シンポジウム 	<ul style="list-style-type: none"> ① 宮古島と隣の伊良部島を繋ぐ伊良部大橋供用開始 ③ 北陸新幹線長野～金沢間延伸開業 ③ 東京上野ライン開業 ⑤ NY ダウ平均株価で終値の史上最高値 18,312.39 ドル記録 ⑦ 明治日本の産業革命遺産、世界文化遺産に登録 ⑧ TPP 交渉(12カ国)すべての分野で大筋合意、世界の GDP の約 4 割を占める世界最大の自由貿易圏が誕生 ⑨ 「関東・東北豪雨」により鬼怒川が決壊し大規模被害 ⑨ 安全保障関連法案成立 ⑩ ノーベル医学・生理学賞を木村智、物理学賞を梶田隆章氏が受賞 ① シナイ半島でロシアのコガリムアピア航空機が爆破テロにより墜落、乗客乗員 224 名全員死亡 ⑪ 国産初のジェット旅客機 MRJ が県営名古屋空港で初飛行 ⑪ パリ同時多発テロ事件発生

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 27 年 (2015 年)	<ul style="list-style-type: none"> ⑩ 栃木県と国土地理院が「地理空間情報の活用促進のための協力に関する協定」を締結 ⑪ 一般国道 293 号 鹿沼南バイパス開通(鹿沼市) ⑪ 県庁舎北別館新築工事竣工(宇都宮市) ⑪ トンネル長寿命化修繕計画策定 ⑫ 主要地方道矢板那須線 矢板バイパス開通(矢板市) ⑫ (都) 鹿沼宇都宮線下栗町地区のバイパスが完成(宇都宮市) 		
平成 28 年 (2016 年)	<ul style="list-style-type: none"> ① 小山警察署庁舎新築工事竣工(小山市) ② 栃木県建設工事施工体制確認型総合評価落札方式試行要領の策定 ② 栃木県建設関係業務委託履行確実性確認型総合評価落札方式試行要領の策定 ② 総合スポーツゾーン東エリア整備運営事業の特定事業の選定・公表 ② 栃木県立特別支援学校宇都宮青葉高等学園竣工(宇都宮市) ③ 県土づくりプラン策定(H28～H32) ③ 主要地方道栃木二宮線 大光寺橋開通(栃木市, 下野市) ③ 東北道、岩舟 JCT 下り線登坂車線 5.0km 供用開始 ③ 都市計画区域の整備、開発及び保全の方針(都市計画区域マスタープラン)を都市計画決定 ③ 上河内都市計画区域(非線引き)を宇都宮都市計画区域(線引き)に編入(宇都宮市) ③ 下野市の一部(旧石橋町)を宇都宮都市計画区域から小山栃木都市計画区域へ移行(下野市) ③ 栃木県建築物耐震改修促進計画(二期計画)策定 ④ 自家用有償運送の事務権限移譲 ④ 栃木県総合運動公園硬式野球場夜間照明設備設置工事に着手 ④ 小薮川「床上浸水対策特別緊急事業」採択 ⑤ 東北道、(仮)都賀西方スマート IC および(仮)矢板北スマート IC が新規事業化 ⑤ 北関道、(仮)出流原 PA スマート IC が準備段階調査に採択 ⑤ 宇都宮市及び芳賀町が特殊街路「宇都宮芳賀ライトレール線」を都市計画決定(宇都宮市、芳賀町) ⑥ とちぎの道づくり構想策定 	<ul style="list-style-type: none"> ② 栃木県重点戦略「とちぎ元気発信プラン」(H28～H32)を策定 ③ 栃木県民ゴルフ場の愛称が「とちまるゴルフクラブ」に決定 ⑦ 日光市の中禅寺湖畔に「英国大使館別荘記念公園」が開園(日光市) ⑧ リオ五輪競泳男子 400m 個人メドレーで小山市出身の萩野公介選手が金メダル獲得 ⑧ 作新学院高が高校野球夏の甲子園で 54 年ぶり 2 度目の全国制覇 ⑨ リオ・パラリンピックで那須塩原市出身の車いすテニス真田卓選手が男子ダブルスで 4 位入賞 ⑩ 足利銀行の持ち株会社足利ホールディングスと常陽銀行が経営統合し、めぶきフィナンシャルグループが誕生 ⑩ 塩谷町出身の作曲家船村徹さんに文化勲章を受章 ⑪ 栃木県知事選で現職の福田富一氏が 4 選を果たす ⑫ 那須烏山市の「烏山の山あげ行事」と鹿沼市の「鹿沼今宮神社祭の屋台行事」がユネスコの無形文化遺産に登録 	<ul style="list-style-type: none"> ① マイナンバー利用開始 ② 日銀、日本の金融政策として初のマイナス金利導入 ③ 北海道新幹線新青森～新函館北斗間開業 ④ M7.3 の熊本地震発生 ④ 国土交通省の i-Construction 委員会がトップランナー施策などを盛り込んだ報告書を提出 ⑤ 米国の現職大統領として初となるオバマ大統領の広島訪問 ⑥ 国際純正・応用化学連合は、原子番号 113 番の新元素の名称を「ニホニウム」と発表 ⑥ 選挙権年齢を「18 歳以上」に引き下げる改正公職選挙法が施行 ⑥ 英国で EU 離脱是非を問う国民投票実施、離脱支持が 52% を占め僅差の勝利 ⑧ リオデジャネイロオリンピック開幕、史上最多のメダル 41 個を獲得 ⑧ 天皇陛下、退位の御意向を示唆 ⑨ 「未来投資会議」で国土交通相が建設現場の生産性を 2025 年までに 2 割向上させる方針を表明 ⑩ ノーベル生理学・医学賞に大隅良典・東京工業大名誉教授 ⑪ 博多駅前の市道が大規模陥没、1 週間で復旧完了 ⑫ 2020 年東京五輪のメイン会場となる新国立競技場の起工式が行われる

第 18 編 建設年表

年代	建設関係	県関係	一般社会(参考)
平成 28 年 (2016 年)	<ul style="list-style-type: none"> ⑥ とちぎの道路・交通ビジョン策定（とちぎ元気発信プラン策定に伴う） ⑥ 県民の命を守る河川砂防構想改定 ⑦ 栃木県総合運動公園軟式野球場 A 改修工事の完成 ⑦ 栃木県総合運動公園ウォームアップ場新設工事の完成 ⑦ 障害者スポーツセンター新築工事竣工（宇都宮市） ⑨ 栃木県総合運動公園サッカー・ラグビー場改修工事に着手 ⑩ 道の駅「ましこ」供用（益子町） 		